

令和2年度 「はこべの会」

会員募集



エネルギー回収施設（市内川口）にて

「はこべの会」では友だちづくり、健康増進を目的として、講演会、施設研修、スポーツ教室、歌の教室など、月1回程度さまざまな学習をしています。全ての学習会に参加できなくても大丈夫です。お気軽に入会いただき、友達の輪を広げましょう。

- ◎対象 中部地区管内にお住いの、おおむね65歳以上の方
- ◎年会費 1,000円（参加費、郵送費、諸経費等として）
※内容により別途参加費がかかる場合があります。
※年会費につきましては、5月開催予定の開級式時にお持ちください。
- ◎案内 入会いただいた方には、学習会のお知らせを直接ご案内いたします。
- ◎前年度入会いただいている方も、確認のため再度お申込みください。

問合せ・申込先 上山市中部地区公民館 電話・FAX 673-2588
※受付時間は月曜日から金曜日の午前9時から午後5時まで（祝日を除く）

お知らせ



AED（自動体外式除細動器） が設置されました

3月18日（水）、中部地区管内会長会より市に要望のあったAEDが公民館に設置されました。公民館事務室カウンターの脇に設置され、緊急を要する場合の救命活動に使用可能となりました。公民館では防災講座や救命救急講座を毎年開催しており、多くの方に参加いただいております。

次回の公民館だよりは5月8日（金）発行です

4月の行事予定

- 22日（水） 公民館職員合同会議
- 28日（火） 第1回公民館運営委員会
22日の午前中は職員不在になります。

中部地区 公民館だより

第110号

令和2年4月1日発行
上山市中部地区公民館
上山市十日町4番11号
TEL/FAX 673-2588

はこべの会閉級式

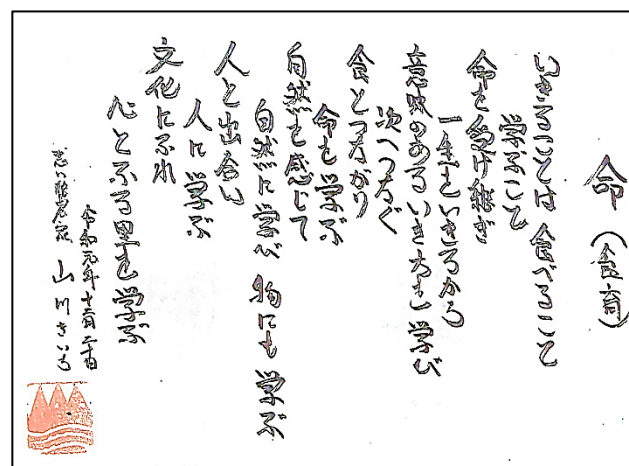


悪い酪農家 山川きいち先生



2月26日（水）、高齢者教室「はこべの会」の第9回学習会と閉級式が行われました。閉級式に先立ち、蔵王マウンテンファーム山川牧場の山川きいち先生から、「命と心」と題して講演していただきました。命のつながりや尊さ、動物の世界でのいじめ、食育を通しての人間教育など、様々な話をお聴きしました。体験学習のDVDでは、高校生がニワトリを解体し食するまでの過程が上映され、目を伏せなくなる場面もありましたが、子ども達が真剣に命と向き合う姿に感動しました。30年以上にわたり体験学習を指導してきた山川先生だからこそ、真実を伝え心を動かせるのだと、言葉の一つひとつが心にしみました。普段は何気なく食している食べ物への感謝と、命や人との関わりについて改めて考える良い機会をいただきました。

最後に、「人生経験豊富な高齢者の方々に、悪い酪農家の私と仲間になって、一緒に命と向き合い、これからの子ども達を育てる“悪いじじばば”になってください」とのメッセージで、学習会を終了しました。



会議・研修

地域づくり委員会ほか

- 4/26(金) 第1回公民館運営委員会
- 5/10(金) 第1回中部地区会長会
- 5/22(水) サポーター会議
- 5/24(金) 体育委員会
- 5/25(土) 第1回公民館清掃
- 6/6(木) 上山城周辺清掃
- 6/7(金) サポーター会視察研修(福島)
- 6/10(月) 公民館職員合同研修会
- 8/3(土) 第2回公民館清掃
- 8/6(火) 第1回地域づくり委員会
- 10/2(水) 第2回地域づくり委員会
- 10/18(金) サポーター会
(ヒメサユリ種子採取作業)
- 10/30(水) 第2回公民館運営委員会
- 11/9(土) 第3回公民館清掃
- 11/11(月) 公民館運営委員視察研修
- 11/15(金) 第3回地域づくり委員会
- 11/25(月) 消防訓練(事務局のみ)①
- 2/17(月) 消防訓練(事務局のみ)②
- 3/11(水) 第2回中部地区会長会
- 3/19(木) 第3回公民館運営委員会



ヒメサユリ



ふれあいフェス

令和元年度

事業のあしあと はこべの会 (高齢者教室)

一般講座

- 6/12(水) スマホ教室①
- 7/10(水) 防災講座(災害発生時の対応)
- 7/19(金) 料理教室①
(夏に負けない元気メニュー)
- 8/21(水) 施設研修①(NHK 仙台放送局 他)
- 8/30(金) 施設研修②(同上)
- 9/13(金) スマホ教室②
- 9/26(木) 絵手紙①
- 10/9(水) 絵手紙②
- 10/24(木) 絵手紙③
- 10/31(木) 史跡研修(最上義光歴史館 他)
- 12/15(日) 料理教室②(親子ケーキ教室)
- 12/19(木) 救命救急講座(AEDの取扱要領 他)
- 12/25(水) しめ飾りづくり
- 1/31(金) 七宝焼き講座
- 2/4(火) 手芸講座①(スマホポーチ)
- 2/10(月) 手芸講座②(同上)
- 3/4(水) 施設研修(コロナウィルス感染)
- 3/6(金) 施設研修(拡大防止のため中止)



絵手紙

《学習会》

- 4/22(月) 役員会
- 5/15(水) 開級式・第1回学習会
- 5/24(金) 公民館美化活動
- 6/14(金) 1日研修(福島県福島市)
- 6/17(月) 1日研修(同上)
- 9/12(木) カローリングと
エネルギー回収施設の研修
- 11/20(水) 貯筋運動・公民館美化活動
- 11/22(金) ふるさとふれあいフェスティバル
- 12/13(金) 映画鑑賞・施設研修
- 1/24(金) 歌の教室
- 2/26(水) 閉級式・第9回学習会



骨盤底筋体操

はこべの会 歌の教室



《サロン》 お楽しみ会&昼食交流会

- 4/17(水) お花見+ちらし寿司
- 5/8(水) DVD お笑い鑑賞+おにぎり
- 6/19(水) 唱歌鑑賞+飲み物・スイーツ
- 7/17(水) 講演会+昼食交流会
- 8/7(水) 健康講座体験学習+おにぎり昼食会
- 9/18(水) 映画鑑賞+ホットドック
- 10/16(水) 骨盤底筋体操+カレー昼食会
- 11/20(水) 貯筋運動+Xmas ツリー飾り・準備
+キノコの炊き込みご飯
- 12/18(水) ポーランド共和国国際交流
+Xmas パーティー
- 1/15(水) 骨盤底筋体操+おしるこ
- 2/19(水) DVD 鑑賞+お赤飯
- 3/11(水) (コロナウィルス感染拡大防止のため中止)

体育レクリエーション関係

- 5/25(土) ゆっくりウォーキング
- 6/24(月) グラウンド・ゴルフ講習①
- 6/28(金) 街歩きウォーキング①(観音寺 他)
- 7/8(月) グラウンド・ゴルフ講習②
- 7/22(月) グラウンド・ゴルフ大会
- 8/27(火) 街歩きウォーキング②(斎藤茂吉記念館 他)
- 9/6(金) 街歩きウォーキング③(春雨庵 他)
- 9/10(火) FD 輪投げ講習
- 9/19(木) FD 輪投げ交流会(障がい者との交流)
- 9/25(水) FD 輪投げ大会
- 10/12(土) 地域の宝さがしウォークラリー
- 10/16(水) 骨盤底筋体操①(はこべの会共催)
- 11/8(金) 街歩きウォーキング④(蟹仙洞 他)
- 11/14・28(木) ヨガ教室①・②
- 1/15(水) 骨盤底筋体操②(はこべの会共催)
- 2/20(木) バランスボール



防災講座



サポーター会研修

【グラウンド・ゴルフ】

4月~3月(毎週月曜日)
(生涯学習センターグラウンド
雨天時はピロティ)

愛好会 事業

- 【英会話】 4月~2月 毎月1回 第4木曜日
- 【書道】 4月~2月 毎月2回 第2・4木曜日
- 【俳句】 4月~2月 毎月1回 第4水曜日
- 【短歌】 4月~2月 毎月1回 第4火曜日
- 【百歳体操】 7月~2月 毎週木曜日

上記5つの愛好会は3月の開催をコロナウィルス感染
拡大防止のため、中止にしました。

【男の料理】

- 8/9(金) 塩釜仲卸市場
仙台杜の市場視察研修
- 11/1(金) そば打ち講習
- 2/7(金) 筑前煮・かやく飯 他



街歩きウォーキング

地域の宝再発見

NO.48

『城廻り』1. 十日町通りのこと(5)

先に元和八年（1622）頃から寛永二年（1625）頃までの十日町通りのことを見てきました。やや細かくなりますが、その間の古記資料を見ましょう。

『玄佐湯弥兵衛湯、行人宿由緒口上書』宝暦五年（1755）に「一、行人宿（湯殿山三拝行人の宿）とは大手前より二日町までの宿をいいます。その後行人も湯に入り水を望むこと申すにつき観音寺の家来三蔵と申す者が水を出しあびせますと、行人ども快く存じて湯の近所へ宿をとり、当地（二日町）へ山先達どもは泊まることを止め、以後は大湯の近所、下は三蔵院屋敷（不明）の近所から上は正輔屋敷（現昭栄 EST 店）近所まで宿にするようになりました」と記録されています。二日町から上十日町にあった行人宿は寛永二年（1625）に大湯共同浴場ができて、その後に弥吉湯、玄佐湯、弥兵衛湯、丹平湯、金右衛門湯等の内湯が次々と引かれ宿が移ったというのです。

同じ資料に「一、松平丹後守様御代までは、私ども屋敷の前、山形への道筋にて往来の者まかり罷通り、湯殿山へ参詣の行人をば清光院より軽井沢へ仮屋を建てまかないました。一、往来の者、家中（城中）を通りますことがいかなものかと仰せつけられ、寛永元年（1624）に道筋を新丁へお廻しになられ、私どもの前へ大

湯をお出しし、上は徳右衛門屋敷、（中略）観音寺屋敷、外湯の近所の者を配置しました」との道筋変更（地蔵堂より湯町、鏡橋、観音寺下への通行から、四ッ谷・新丁を経て十日町・二日町・矢来を通して本庄・金山峠へ変更。行人は大湯近所に宿を取らせて城内には入れないようにし十日町から下十日町にかけて温泉宿とした）。

なお、「大湯の開設以前は、観音寺は水ノ上観音と呼ばれ大湯開設後は湯ノ上観音と呼ばれるようになった。十日町には旧最上家の家臣が移住し、商家・宿屋に転換した。大庄屋をつとめた十日町高橋家や同町寒河江屋、原田家等はそうした人たち」と記されています（『史別巻下』）。

また特筆すべき事項ですが、上山藩が立藩時の藩主能見松平家治世時代、藩庁で火災があり「資料焼失」の記録があります。豊後国東（今の大分県）杵築藩の資料「追遠拾遺」（文政十二年 1829 記録）に能見松平重忠公代の「寛永元年（元和十年二月晦日改、1624）十月、上山城の奥向より出火、城中残らず消失、この節にご家伝の書物ご系図など焼滅」と誌しています。しかし、「御家伝、御系図等」とあるだけで詳細は不明、御家に関わる資料の焼失を嘆く記述なので上山城下の重大な政策記録が含まれているかは否として不明なのです。

参考文献：「上山市史・別巻下」「上山繁昌記」杵築藩資料『追遠拾遺』

（公財）上山城郷土資料館 鎌上 宏

中部地区 公民館だより

第111号

令和2年5月8日発行
上山市中部地区公民館
上山市十日町4番11号
TEL/FAX 673-2588

令和2年度も身近な公民館を目指して

がんばります！

はじめに

今年度は、新型コロナウイルスの発生により世界的にパンデミックの状況にありますが、当市においても今後どのように展開するのかがまったく不明、不確定な状況にあります。

したがって、今年度の中部地区公民館事業については、延期・中止・変更を含めて柔軟に対応させていただきたいと存じますので、どうかご理解を賜りますようお願い申し上げます。

4月28日に開催を予定していた第1回公民館運営委員会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とさせていただきました。

委員の皆様からは送付資料でご審議いただき、運営目標、事業計画などの承認をいただきました。

新任のあいさつ

地域づくり推進員を仰せつかりました佐々木壽です。中部地区公民館の運営方針に基づく重点目標を達成できるように、一生懸命活動して参ります。よろしくお願いいたします。

地域づくり推進員 佐々木 壽

運営方針

地域の方々の出会いの場、触れ合いの場、自己研鑽の場、学習と交流の場を数多くつくることにより、人と人とのつながりを強め、生きがいある豊かな人生に資する。また、自主的な住みよく潤いのある地域づくりを推進できるよう、公民館運営にあたっていく。

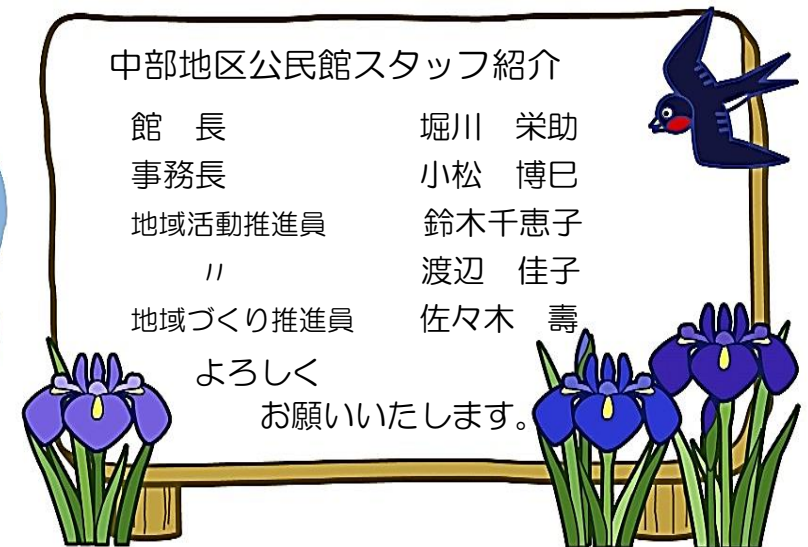
重点目標

- ① 中部地区公民館を地域の人にとって、さらに身近な公民館にする。
- ② 地域内外の団体等との連携や交流を行い、つながりを深める。
- ③ 地区の人材資源を活用し、地域づくりを推進する。
- ④ 体育レクリエーション事業により、地区のコミュニティを強める。
- ⑤ 地域づくり委員会の地域づくり活動をさらに進め、サポーターの協力を得ながら地域の交流を広げる。
- ⑥ グラウンド・ゴルフ愛好会及び男の料理愛好会の事業を促進し、積極的に男性の参加を得られるよう努力する。

中部地区公民館スタッフ紹介

館長	堀川 栄助
事務長	小松 博巳
地域活動推進員	鈴木千恵子
〃	渡辺 佳子
地域づくり推進員	佐々木 壽

よろしく
お願いいたします。



令和2年度 役員名簿

公民館運営委員

◎委員長 ○副委員長 ☆監事 【敬称略】

団体名	氏名	団体名	氏名
美咲町地区会長	◎ 鈴木省三	学識経験者(新)	佐竹瑞夫
上十日町地区会長	○ 太田伸夫	上山明新館高等学校校長(新)	佐藤睦浩
中十日町地区会長	☆ 石井茂吉	上山市立北中学校校長	須田浩二
上新丁地区会長	(新) 安孫子剛宏	上山市立上山小学校校長	丹野芳弘
北町地区会長	山川茂	民生児童委員(新)	片桐洋子
栄町地区会長	(新) 富田義弘	はこべの会(高齢者教室)	☆ 田中徹
沢丁地区会長	長岡道子	老人クラブ連合会	伊藤孝子
八幡丁地区会長	(新) 荒井伸一	青少年育成推進員	佐竹淳一
仲丁地区会長	尾形孝一	青少年育成推進員 上山地区子ども会育成連合会	中村憲史
軽井沢地区会長	山川庸久	スポーツ推進委員	萩生田 祐司
西山地区会長	牧野義文	スポーツ推進委員	佐藤正志
学識経験者	(新) 鎌上 宏	体育委員	

体育委員

(地区によっては体育行事代表)

【敬称略】

地区	氏名	地区	氏名
上十日町	佐藤正志	沢丁	堀江孝一
中十日町	安孫子哲郎	新湯	(新) 小池ますみ
下十日町	(新) 枝松良幸	荒町	(新) 高梨光一
上新丁	渋谷英司	八幡丁	山口幸二
下新丁	鏡新一	仲丁	児玉正之
北町	(新) 鏡陽一	湯町	木村勝也
栄町	(新) 齋野幸男	湯町新道	
八日町1	原田和人	軽井沢	(新) 堀利重
八日町2	佐藤健三	御井戸丁	(新) 秦聡史
美咲町	柏倉正市	新町	菊田喜美子
東町	稲毛陽一	西山	斎藤正行

退任された方々には、これまで公民館活動にご尽力いただきまして厚くお礼申し上げます。

また、再任・新任の役員の皆さまからは、ご協力賜りますようお願い申し上げます。



会議・研修・地域づくり

- ・公民館運営委員会(10月・3月)
- ・中部地区公民館管内地区会長会
- ・体育委員会
- ・上山城周辺清掃活動
- ・サポーター会議
- ・公民館清掃(8月・11月)
- ・サポーター会視察研修
- ・地域づくり委員会(8月・9月・11月)
- ・消防訓練《事務局のみ》(9月・11月)



令和2年度事業計画

はこべの会(高齢者教室)

- ・はこべの会役員会
- ・開級式(第1回学習会)
- ・公民館美化活動
- ・1日研修《酒田方面》(6/24・26)
- ・貯筋運動(8月)
- ・カローリング(9月)
- ・美化活動(11月)
- ・ふるさとふれあいフェスティバル(11月)
- ・映画鑑賞・施設研修(12/10)
- ・歌の教室(1月)
- ・閉級式・第9回学習会(2月)
- ・はこべの会サロン(毎月1回)
(食事会・交流会・軽運動など)



一般講座

- ・七宝焼き(2回)
- ・防災講座(7月)
- ・料理教室(7月)
- ・スマホ教室(8月)
- ・施設研修(8月)
- ・ハーバリウム(10月)
- ・史跡めぐり(10月)
- ・そば打ち(11月)
- ・ケーキ作り(12月に2回)
- ・しめ飾り作り(12月)
- ・救命救急講座(1月)
- ・手芸講座(2月に2回)



体育レクリエーション関係

- ・ゆつくりウォーキング
- ・街歩きウォーキング(6月・9月)
- ・グラウンド・ゴルフ講習(6/22・7/6)
- ・グラウンド・ゴルフ大会(7/20)
- ・フライングディスク・輪投げ講習(9/8)
- ・フライングディスク・輪投げ交流会(9/17)
- ・フライングディスクと輪投げ大会(9/24)
- ・地域の宝さがしウォークラリー(10/10)
- ・ヨガ教室(11月に2回)
- ・骨盤底筋体操(11月・1月)
- ・バランスボール(2月)



愛好会・共催事業

- ・男の料理愛好会(4~5回)
- ・グラウンド・ゴルフ愛好会(毎週月曜日)
- ・俳句愛好会(毎月1回)
- ・短歌愛好会(毎月1回)
- ・英会話愛好会(毎月1回)
- ・百歳体操愛好会(毎週木曜日)



5月の各愛好会・はこべの会
・はこべの会サロンは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止いたします。

中部地区 公民館だより

第112号

令和2年6月8日発行
上山市中部地区公民館
上山市十日町4番11号
TEL/FAX 673-2588

新型コロナウイルスをふせぐには？

感染経路は『飛沫感染』と『接触感染』によりうつるといわれています。

◎飛沫感染とは

感染者の飛沫(くしゃみ、咳、つばなど)と一緒にウイルスが放出され、他の人がそのウイルスを口や鼻などから吸い込んで感染します。

◎接触感染とは

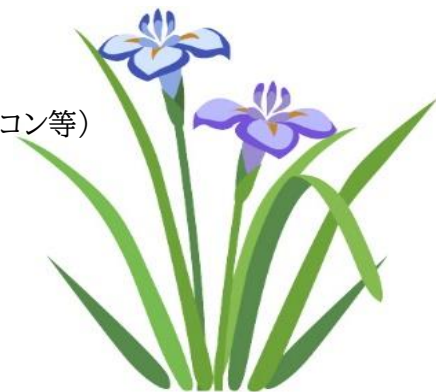
感染者がくしゃみや咳を手で押さえた後、その手で周りの物に触れるとウイルスがつきます。他の人がそれを触るとウイルスが手に付着し、その手で口や鼻を触ると粘膜から感染します。

◎感染防止の3つの基本 ①身体的距離の確保 ②マスクの着用 ③手洗い

- ・人との間隔は、できるだけ2m(最低1m)空ける。
- ・遊びにいくなら屋内より屋外を選ぶ。
- ・会話をする際は、可能な限り真正面を避ける。
- ・外出時、屋内にいるときや会話をするときは、症状がなくてもマスクを着用。
- ・家に帰ったらまず手や顔を洗う。できればすぐに着替える。シャワーを浴びる。
- ・手洗いは30秒程度かけて水と石けんで丁寧に洗う。(手指消毒薬の使用も可)

◎家庭での感染予防対策

- ・共同で使用する箇所をアルコールで消毒する。
(ドアノブ、玄関周り、電気スイッチ、トイレや風呂周り、スマホ、リモコン等)
- ・外から帰ったら、手洗いとアルコール消毒を徹底する。
(食事前、トイレの後等も)
- ・タオル、バスタオル、衣類などこまめに洗濯する。
- ・こまめに換気する。
- ・大皿でなく、各個人の器で食事をする。



6月の予定

- 6月18日(木) はこべの会役員会
- 6月24日(水) 俳句愛好会
- 6月25日(木) 英会話愛好会
- // // 体育委員会

- ♥これからの季節、熱中症対策も必要になってきます。水分を十分にとり、マスクで息苦しさを感じたら、マスクの左右内側に指を入れ、軽く持ち上げ換気をするのも予防のひとつになります。
- ♥消毒用アルコールで手や指が荒れないように、ハンドクリームなどをこまめに塗りましょう。

*6月の百歳体操はお休みです。7月から行いますので、マスクの着用、飲み物をお持ちください。



地域の宝再発見

NO.49

『城廻り』1. 十日町通りのこと(6)

この「地域の宝再発見」シリーズは「城廻り～十日町のこと」と題して続けてきましたが、6月号からは^{たし}慥かな資料、慥かな絵図をたよりにその「城下形成のこと」を見ていきたいと思ひます。

資料としては江戸初期の『上山三家見聞日記』、絵図としては幕府に差し出した『出羽国之内上山絵図』です。

『上山三家見聞日記』明暦三年(1657～)は^{あらきのつぼね}荒木局配流に随伴して上山に居住した従者中村文左衛門の日記です。荒木局(荒木撰津守村重息女)は江戸三代将軍家光の大奥に仕えていましたが、^{ざんげん}讒言事件によって土岐頼行侯に召し預けになり上山で生涯を閉じました。沢庵の紫衣事件(1629年)以後から十五年後のことです。

『上山三家見聞日記』は、明暦三年から延享四年(1657～1747)の日記で、中村家四代に亘っ

て上山の社会・世事が綴られており、資料としては非常に慥かなものです。

また、『出羽国之内上山絵図』は、幕府が「城郭を中心とした軍事施設」取締のために絵図の提出を命じ、上山藩は正保元年(1644)藩主土岐山城守頼行が提出しました。正保年間の発令なので通称正保絵図と称され、現在国立公文書館内閣文庫収蔵の指定重要文化財なので出自は慥かなものです。

以上二つによって、上山城下の十日町通りの形成過程を見ていきたいと思ひます。

まず絵図の全体図を見てください。ただ、東側(絵図下側)の前川が不思議に曲がって描かれているさまが分かります。

追って細部を見ながら考えていくことにします。



「出羽国之内上山絵図」(上が西、下が東)

*参考文献『正保～上山城絵図』は「上山市史」附録で見ることができますが、インターネットで「正保城絵図」と検索すると「国立公文書館デジタルアーカイブ」中の「上山城絵図」で閲覧することができます。

*「正保城絵図は、正保元年(1644)に幕府が諸藩に命じて作成させた城下町の地図。城郭内の建造物、石垣の高さ、堀の幅や水深などの軍事情報などが精密に描かれ、城下の町割・山川の位置・形が詳細に記載されています。」

*参考文献『上山三家見聞日記』(「上山市史編集資料⑰」)

中部地区 公民館だより

第113号

令和2年7月1日発行
上山市中部地区公民館
上山市十日町4番11号
TEL/FAX 673-2588

みんなで盛り上げていこう

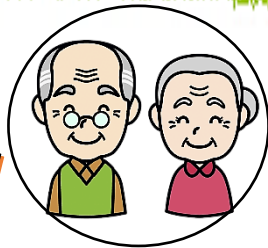
6月25日(木)、延期になっていた体育委員会が開催され、体育レクリエーション事業について、今年度の事業や役割分担について意見が交わされました。すでに延期、中止している事業もありますが、グラウンド・ゴルフやフライングディスク・輪投げなどの各種大会、健康教室は開催する方向で話し合いを行いました。

大会、健康教室などは公民館だよりでお知らせいたしますので、地区住民の皆さまの参加と委員の皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

体育レク事業について、各地区会のチラシなどで参加者募集を図っていきましょう！



「はこべの会」が はじまるよ～！



高齢者教室「はこべの会」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、活動を自粛していましたが、三密を避け、施設の消毒に心がけながら、8月から開講を予定しています。

会員募集

「はこべの会」では、友だちづくりや健康増進を目的として、講演会、施設研修、スポーツ教室、歌の教室など、月1回程度さまざまな学習をしています。

全ての学習会に参加できなくても大丈夫です。お気軽に入会いただき、友だちの輪を広げましょう。

◎対象 中部地区管内にお住いの、おおむね65歳以上の方

◎年会費 1,000円(参加費、郵送費、諸経費等として)

※内容により別途参加費がかかる場合があります。

※年会費につきましては、8月開催予定の開級式時にお持ちください。

◎案内 入会いただいた方には、学習会のお知らせを直接ご案内いたします。

◎前年度入会いただいている方は、継続いたしますので申し込みは不要です。

※不明な点や質問などがありましたら、公民館まで連絡してください。

連絡先 中部地区公民館 電話673-2588

参加者募集

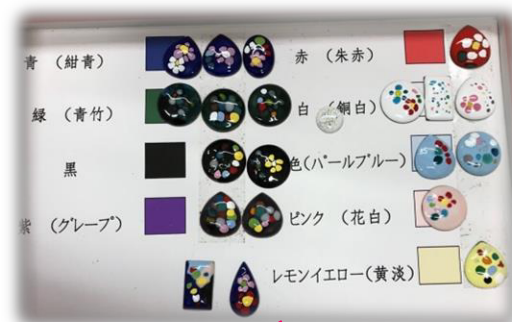
七宝焼き講座



フリット（色を付けたガラス）法で製作します



日時 7月31日(金)
午前10時～正午
場所 中部地区公民館
多目的ホール
対象 中部地区在住の方
講師 西郷地区公民館職員
参加費 500円(材料代)
定員 10人(定員になり次第、締切ります)
持ち物 必要な方は老眼鏡
その他 汚れてもよい服装でおこしてください



こんな感じの作品ができます

◎土台は当日、髪どめ・キーホルダー・ペンダントから選んでもらいます。

◎見本品(写真)は公民館に準備してありますのでご覧ください。

◎次回は少し大きめのペンダント・ループタイを予定しております。

*新型コロナウイルス感染症防止のため、マスクの着用、飲み物、上履きをお持ちください。

公民館大掃除

ボランティア募集

日時 8月1日(土)
午前7時50分集合
午前8時から午前9時
集合場所 中部地区公民館 ギャラリー
内容 公民館内外の清掃
持ち物 清掃用タオルを1本お持ちください



◎ ご協力いただける方は、7月28日(火)までご連絡ください。

* 新型コロナウイルス感染症防止のため、マスクの着用、上履きをお持ちください。

☆7月に予定しておりました料理教室は中止になりました。

☆グラウンド・ゴルフ講習会は中止になりました。



グラウンド・ゴルフ大会

日 時	7月20日(月) 午前8時15分 スタッフ集合 午前8時30分～受付開始 午前8時50分～開会式 午前9時10分～競技開始
場 所	生涯学習センターグラウンド (雨天の場合はピロティ)
対 象	中部地区在住の方
参加費	無料
持ち物	帽子・汗拭きタオル
申込締切	7月9日(木)
その他	動きやすい服装でご参加ください

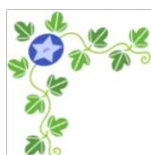
参加賞他、各賞準備しております

飲み物、用具をお持ちでない方は公民館で準備します

マスクの着用をお願いします



7月の予定



7月15日(水) 俳句愛好会・短歌愛好会

7月16日(木) 防災講座

7月20日(月) グラウンド・ゴルフ大会

英会話愛好会

7月31日(金) 七宝焼き講座

☆20日午前中は、公民館事業のため職員不在になります。

☆はこべの会サロンは中止になります。

☆7月の百歳体操は9日・16日・30日です。



百歳体操に出席される方に安全に、楽しく続けるためにまもっていただきたいこと。

・家で体温を測定し、平熱より高い時は休みましょう。

公民館で出欠を確認する際、体温も記入していただきます

・マスクの着用(運動時以外) ・水分はしっかり取りましょう

・上履きをお持ちください



地域の宝再発見

NO.50

『城廻り』シリーズ1.(7) 二日町と矢来橋



「正保絵図」東南角の二日町と上十日町

絵図は「正保絵図」（註：上が西、左が南、右が北、下は東）の一部ですが、二日町、上十日町、そして図の左下に矢来橋が描かれています。今回は、この部分に焦点をあてて考察してみます。この絵図には奇妙な様子が描かれています。左から流れてくる前川が急角度に右（東）に折れ上（西）から下（東）に流れ、また左に曲がって右方（北）に向かって流れていきます（急角度の曲がりには絵の強調でしょうか）。

荒町川が合流する所から矢来橋までの二日町側に土手が描かれています。なお、「上山見聞随筆付図集」（菅沼定昭著）及び「上山戸別図」（岡村如風著）には土手に数段の石積み描かれています。「正保絵図」には荒町川から矢来橋まで「長さ百四十一間高さ三間」の書き込みがあり、矢来橋か

ら栄町一丁目（裏町）の旧大川小学校たもとの大川橋辺りまで「河原」と記されています。現在の「種月和尚の殺生禁断碑」（1805 建立、公民館報 NO.5 掲載）の建つあたりまでです。この「正保絵図」は上山城を中心に江戸初期の原初的で現在の骨格となる城下町、川とお堀、往還・道路、侍屋敷・町屋の分布、畑・浅田を描いていて極めて貴重な絵図となっています。

さて、次は『三家見聞日記』の記述です。

『三家見聞日記』は、明暦三年（1657）から延享四年（1747）までの90年間の日記ですが、その初めの記述に「延宝七年（1679）五月十四日に町初めて大橋板造作、六月十四日二日町橋成就して渡し船あり、土岐伊豫守いよのかみ（頼よりたか殷はつが）殿6月24日に江戸発駕（出発）にて御座候」とあります。矢来橋はそれ以前の「正保絵図」にも描かれているので、上山藩主土岐侯二代目頼殷が頼時侯の家督を継いで殿様就任祝いの改修「新大橋」として築造したものでした。

ところで、この記述の前に「延宝二年（1674）二月、この頃矢来の土手に並び松植える」の記述があります。「松を植えた」とはそれまで松並木がなく、改造河原に防災除けとして植林したことを意味するものとうかがわれるのですが、いかがでしょうか。

※参考：『正保絵図』（重要文化財、「出羽国之内上山絵図」）、『三家見聞日記』（上市市史編集資料⑦）

中部地区 公民館だより

第114号

令和2年8月1日発行
上山市中部地区公民館
上山市十日町4番11号
TEL/FAX 673-2588

楽しくプレー 最高！

7月20日(月)、第8回中部地区公民館グラウンド・ゴルフ大会が開催されました。コロナウィルス感染拡大防止のため、6月から予定していた2回の講習会を中止し、大会のみの開催となりました。前年度までは初級の部と上級の部に分かれて開催していましたが、参加者のレベルが上がっていることなどから、部門分けせずに全員同じ条件でプレーしました。初めて大会に参加する方もいましたが、メンバーの指導を受けながら笑顔で楽しむことができました。一部ローカルルールを適用し、8ホールを3回回りましたが、グラウンドを整備した翌日ということで、コンディションがよく、ホールインワンや好プレーがたくさんでました。一人で3度のホールインワンを決めた方もいて、拍手が沸きおこり、大いに盛りあがりました。

近距離にならないように注意し、会話するときにはマスクを着用するなど、条件付きの大会でしたが、天候に恵まれ、久々の太陽と心地よい風を受け、心も体もリフレッシュできました。



成績発表



- 第1位 五十嵐美子さん (八日町1)
- 第2位 原田正男さん (東町)
- 第3位 菊地廣志さん (東町)

ホールインワンが
たくさんでたよ～



おめでとうございます



百歳体操

再開しました



新型コロナウイルス感染拡大防止のため3月から休みにしていた百歳体操を7月9日(木)に再開しました。

参加者からは、「やっとはじまった」「待ってたよ」などと声をかけてもらいました。皆さん自粛中は個人で体操をしていたようですが、「みんなですると楽しい」といっぱいの笑顔で話してくれました。



まだ、いろいろな制限はありますが、新型コロナウイルスを防止しながら参加者の皆さんと共に続けていきたいと思っています。

帰り際、「久しぶりの体操で筋肉痛が心配」と、笑いながら元気に手を振って帰っていった参加者の皆さん。コロナに負けないよう百歳体操で免疫力をアップしましょう。

防災講座 早め早めの行動を！

7月16日(木)中部地区公民館多目的ホールにて中部地区管内の地区会長19名の参加を得て防災講座を実施しました。

始めに、昭44年8月に庄内・最上地方を中心に洪水などの甚大な被害をもたらした山形県の水害についてのビデオを見ながら、災害時は「自分の命は自分で守る」が重要であることを学びました。



その後、洪水・土砂災害において5段階の警戒レベルを用いた避難情報等の伝達について説明を受けました。

警戒レベルの避難情報等は、上山市では、携帯電話の緊急速報メールや防災ラジオでの緊急放送などで伝達されますが、避難情報の伝達手段として、昨年からは、洪水・土砂災害の避難情報等を発令する際には警戒レベルを付して伝えられるなどの説明を受け、また、新型コロナウイルス感染症に対応した避難判断、避難所設営、避難行動支援者への対応などについても学びました。

新型コロナウイルス感染症が収束しない中でも、水害・土砂災害時には、危険な場所にいる人は避難することが原則です。